

別記

第1号様式（第14条関係）

環境マネジメントシステム導入報告書

( 宛 先 ) 京 都 府 知 事	平成26年7月31日
京都府京田辺市大住西北向13-1	大日本パックス京都株式会社 代表取締役社長 岡田公房

環境マネジメントシステムの名称	ISO14001
適用範囲	大日本パックス京都株式会社本社工場
導入年月日	2001年 12月21日
認証番号	JSAE458-7
基本方針	ディプスグループ環境方針による
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標（以下「目標」という。）	平成22年度対比年次原単位1%削減目標 太陽光発電の実施
目標を達成するための取組の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生産性の向上</li> <li>・ロス削減</li> <li>・高効率照明ランプ、灯具への更新</li> <li>・避難誘導灯の高効率ランプへの更新</li> <li>・エアコンの更新</li> <li>・自動販売機の更新</li> <li>・クランプ・フォークリフトの更新</li> <li>・太陽光発電設置</li> </ul>
目標を達成するための取組の進捗状況	<p>・生産性の向上・ロス削減に関しては、機械毎で未達成もあったが、継続して、ISO9001の手法にて達成を目指します。その他に関しては、ほぼ計画とおりにすすんでいる。</p>
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	<p>生産性の向上・ロス削減に関しては、機械毎で未達成もあったが、継続して、ISO9001の手法にて達成を目指す、ただ気候の影響等による受注の小口化、短納期化による予想を上回る悪影響があった。その他に関しては、ほぼ計画とおりにすすんでいる。</p>
事業活動に係る法令の遵守の状況	<p>ISO14001にて関係する環境法令、条例等要求リストにて毎月4月にチェック 平成26年4月28日見直し、チェック、同8月9日内部監査にてチェック、同9月20日 外部監査にて監査。関連法規の遵守状況については、これまでのところ違反及び行政当局からの指摘は無し</p>
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	<p>2001年以降環境マネジメントマニュアルを改訂。改訂履歴をマニュアル2ページ目に掲載</p>

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムについて第三者の認証を受けている場合にのみ記入してください。